



家族で楽しめる心豊かな空間 高志の国文学館

高志の国文学館に、無料の「親子スペース」があるのをご存知ですか? 初めての来館される長谷川さんご家族に、体験していただきました。

魚津市 長谷川格さん、奈央さんご夫妻 ご夫妻ともに県外出身。富山に移住し、子育て中。

子供も楽しめて、本当? 落ち着いた雰囲気だね。

高志の国文学館 主事 関谷 俊輔さん

ここは無料の「親子スペース」。朝日町特産の軽食とお茶を通して光が温かくみなさんをお包みます。小さなお子さんが楽しめる絵本が、500冊ほどあるんですよ。

長谷川さんの感想 ここは、トラディショナルな絵本があるのいいですね。親子スペースがあることを知りませんでした。楽しかったので子供と一緒にまた来たい。

本棚の下... 箱を引き出すと、かわいいパンチになります。

おもしろい絵本がたくさんあるのね。

ほくも選ぶ!

高志の国文学館

平成24年にオープン。文学だけでなく、映画、漫画、アニメなど幅広い分野の作家や作品を紹介しています。毎月第4日曜に「読み聞かせの会」を開催。

〒富山市舟橋南町2-22
お問い合わせ TEL.076-431-5492

「親子スペース」、県ゆかりの小説や漫画など2,000冊が読める「ライブラリーコーナー」は無料。

開館時間(展示部門)
午前9時30分から午後6時まで(観覧受付は午後5時30分まで)
休館日 火曜日(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始
観覧料 常設展示観覧料 一般/200円(団体160円)・大学生/160円(団体100円)
企画展示観覧料は展覧会によって異なります。
※企画展観覧券で常設展示もご覧いただけます。

常設展示のふるさと文学の蔵「ゆかりの漫画家コーナー」は大人も楽しめます。

富山県ゆかりの漫画家も紹介しているんだ。

サイトで絵本を毎月紹介 富山県立図書館

「出会い」は、新しい自分の発見や、新しい関係をつくること。富山県立図書館では、司書が本との「出会い」のお手伝いをしてくれます。また、「子育てネッ!とやま」の子供読書コーナーでは、司書が毎月、季節に合わせたテーマで絵本を2冊ずつ紹介しています。

12月の絵本展示

「子育てネッ!とやま」での絵本の紹介例

テーマ/はたらく 平成29年11月 しごとば 作:鈴木のりたけ (プロダクション)

テーマ/クリスマス 平成29年12月 クリスマスのふしぎなはこ ぶん:長谷川照子 え:斎藤俊行 (福音館書店)

テーマ/ゆきあそび 平成30年1月予定 ゆきふふふ ざく:ひかしなおこ え:きうちたつろう (くもん出版)

司書 温井 佳子さんからのメッセージ 子供だけでなく大人と一緒に、絵本の想像の世界を楽しみましょう。声に出して読むリズムも味わえます。ぜひお子さんと過ごす時間を楽しんでください。

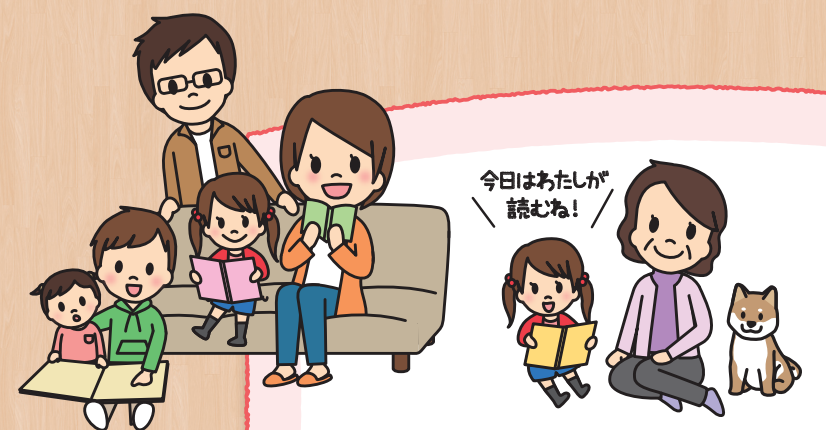
司書 小古 多加さんからのメッセージ 図書利用カードは0歳から作れます。自分のカードを持つうれしさから始めませんか?

富山県立図書館
〒富山市茶屋町206-3
お問い合わせ TEL.076-436-0178
本についてのお問い合わせ、調査相談 TEL.076-436-6812

開館時間
午前9時から午後7時まで(土・日曜日、祝日は午後5時まで)
休館日 月曜日・第4木曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始、蔵書点検期間(平成29年度は11月24日~12月5日)

本を読むことは単に知識を増やすだけでなく、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにします。人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠かせないものと言えるでしょう。

屋内で過ごす時間が長くなるこの季節。家族みんなで本のある生活を楽しんでみませんか。



絵本専門士さんから ほっと アドバイス

絵本専門士 中川 美穂さん

Q. どのような絵本を選べばいいですか?
親の好みでなく、その子が喜びそうな絵本を選びましょう。子供の性格や好み、経験などは、家族がいちばん知っていると思います。あまりすぎて迷う場合は、ロングセラーになっているものから選ぶのがおすすめです。ロングセラー作品は、子供を物語の世界に引き込む力をもっています。

Q. 読み聞かせのコツは?
家庭では、あまり上手に読もうとしなくていいです。気を付けるとすれば、早口にならないこと、字だけでなく絵も見るようにすること、子供と一緒に絵本を楽しむ気持ちで読むことです。

Q. 忙しい中、読み聞かせる時間を作るには?
おやすみ前の10分ほどなら、時間が作れるのでは? 親子のゆったりとした時間をもつことで、安心して眠りにつけます。また、外出の際、絵本をバッグに入れておけば、待ち時間を有効に使えます。

Q. 読み聞かせはいつまで?
子供が読んでほしがる間は、何歳までも続けましょう。自分で字が読めるようになって、読み聞かせには、特別の魅力があります。親子で過ごす楽しい時間が、習慣になるといいですね。

読み聞かせの魅力

子供はお父さんやお母さん、家族の音が大好きです。そんな大好きな声での読み聞かせは、子供にとって、おはなしの楽しさを感じることも、温かみももりに包まれる幸せな時間となります。子供の素直な表情や反応は、きっと家族にとっても子育てや孫育ての楽しさを実感させてくれるひとときとなることでしょう。

家族のライフスタイルにあわせて無理なく続けられる時間を見つけてみましょう。少しの時間でも毎日続けることで、読書の習慣になります。

「作ってみよう、わが家の読書コーナー」、読書タイム

読書は、環境づくりから。読みたいと思った時に本にすぐ手が届くといふですね。リビングの一角に本を並べたり、みんなで本を読む、読書タイムを作ったりしましょう。

「パパ、この絵おもしろいね!」

家族で本に親しもう! お家で

「子供に本を読ませなきゃ」と思ったり、「本を読みなさい」と言ったりするのではなく、親子で一緒に楽しむ気持ちで読みましょう。

「子供に本を読ませなきゃ」と思ったり、「本を読みなさい」と言ったりするのではなく、親子で一緒に楽しむ気持ちで読みましょう。

「トマッて 子育てるんだっ!」

「パパ、この絵おもしろいね!」

図書館へ行こう! 出かけて

県内には、子供のための絵本や図書を取り揃えた大人も子供も楽しめる図書館がいろいろあります。子育て世代に配慮されているところも多いので、気軽に足を運んでみませんか。図書館以外でも、児童館や子育て支援センターなど、本とふれあえる場所を活用しましょう。

みんなの本は大切に扱ってあげましょう。

「にぎやかでも大丈夫だね」

さまざまなジャンルの本と出会える
本が無料で借りられる
本と親しむイベントがある
分からないことは司書さんに相談できる

富山市立こども図書館

明るくカラフルな空間です。同じフロアに子育て支援センターがあり、育児書なども充実。10冊読んだら記念品がもらえる読書ノート「こどもん」など、子供の読書の機会を増やす企画も行っていきます。

司書 小古 多加さんからのメッセージ 図書利用カードは0歳から作れます。自分のカードを持つうれしさから始めませんか?

〒富山市新富町1丁目2-3 CiCビル4階 10:00~18:00
休 第3火曜日(3月・12月を除く)、2月の第3水曜日、年末年始
お問い合わせ TEL.076-444-0644

滑川市立図書館 子ども図書館

木目調のナチュラルな空間で、落ち着いた雰囲気にも包まれています。子育て支援にも力を入れていて、保育士が保護者からの子育て相談に対応しています。おはなし会やワークショップなども行っています。

主事 魚瀬 健一さんからのメッセージ イベントに参加することで、図書館の雰囲気を楽しくもらいたいですね!

〒滑川市吾妻町426 滑川市民交流プラザ2階
平日9:00~19:00 休日9:00~18:00
毎週水曜日、年末年始 問い合わせ TEL.076-475-8180

アドバイスをいただいた方

富山大学名誉教授 宗 孝文先生

子供にとって、大好きな人から「おはなし」を聞く、これはとても楽しいことです。「むかしむかし、あるところに...」。「むかして、いつ?、あるところって、どこ?」「おはなし」は、時と場所を超えた、無時間、無空間の、イメージの世界のことで、子供はこれを知って、そんなにおかしなことはありえない、とは思いません。大好きな人(無条件に信じ、愛している人)から聞くお話を、とても面白い、楽しいと感じます。そこに想像の世界、イメージの世界が豊かになっていきます。不思議なこと、ワクワクすること、大切にしたいことなどへの感性が生まれ、そしてそれはやがて出会う知識や知恵を生み出す土壌となるのです。

子供はこうして、自分の中に、現実の世界と同時にイメージの世界をひろげ、それらの世界が自分の中でしっかりと「つながり」、心が豊かになっていきます。このように、現実の世界とイメージの世界が、「信」を通してつながり、また、自分と「おはなし」、そしてそれを読んでくれる「人」との間の「愛」を通して「つながり」が生まれ、世界がひろがっていきます。勉強ではなく、遊び感覚で、子供が夢中になって楽しむことが、後の学ぶ意欲につながります。人間としての土台が、ここにつくられていくのです。

「子どもたちよ 子ども時代をしっかりと たのしんでください。おとなになってから 老人になってから あなたを支えてくれるのは 子ども時代の「あなた」です。」

これは『ノンちゃん雲に乗る』などを書いた、児童文学者、石井桃子さんの言葉です。